



[L to R: 上段 山道陽輪「イクバスイ」、八谷麻衣「シヌイエ」(2012-)、ドローイング(2012) / 下段「アイヌと境界」展 展示風景]

「在るということーあるアイヌたちの日常と本来性」

2012年12月3日(月) - 12月8日(土)

出展：八谷麻衣、山道陽輪、「アイヌと境界」展出展作品ほか

アーティスト・トーク(八谷麻衣・山道陽輪・松永芳朗[映像作家])：12月8日(土)14:00-15:30

クロージングライブ：12月8日(土)18:30-20:00 (18:00開場) Live: Marewrew+山道陽輪+松永芳朗(VJ)

時下ますますご健勝のほどお喜び申し上げます。この度HAPP(日吉行事企画委員会)の主催にて、12月3日(月)から12月8日(土)まで「在るということーあるアイヌたちの日常と本来性」を開催いたします。本展は、2012年度HAPP(日吉行事企画委員会)主催のイベントとして開催される「アイヌ文化の現在：さまざまな形、さまざまな今」のうちの展示企画となります。

日本の先住民族であるアイヌに対してある種の神秘性から、あるいは自然観やカムイ(アイヌにおける神様)との関係をどこか物語的に語りがちな一方で、現代ではそのような姿に限らずに在るという視座で企画される本展では、今日的な状況と活動から紡がれた作品などを介して、伝統に潜在的に潜む変容のかたちを探ります。

リサーチに基づく道具などの復元作品・活動記録のほか、写真やビデオ、ドキュメントを中心に展示し、従来に「アイヌ的」と呼んでいた、あるいは呼ばれていたものとは異なる姿を、この首都圏で知ることを目的として、本展を企画いたします。

会期 2012年12月3日(月)~12月8日(土) 開館時間 11:00-18:00

会場 慶應義塾大学 日吉キャンパス 来往舎(ギャラリースペース)

主催 HAPP(日吉行事企画委員会)

協力 北海道大学 アイヌ・先住民研究センター、財団法人アイヌ民族博物館、

北海道大学グローバルCOEプログラム「境界研究の拠点形成」、CHIKAR STUDIO、ROCCA

キュレーター 大下裕司、八谷麻衣

出展作家情報

八谷麻衣 Mayunkiki

1982年北海道旭川生まれ、白老在住。アイヌ語指導者育成事業修了。「Marewrew (マレウレウ)」のメンバー。

山道陽輪 Yamamichi Youmaru

北海道二風谷生まれ、札幌在住。アイヌ舞踊復元チーム「ニカオブ」のメンバーとして活動している。

他「アイヌと境界」展にて出展された作品の一部を展示致します。また、クロージング及び「アイヌ文化の現在：さまざまな形、さまざまな今」の企画として、マレウレウによるライブを開催いたします。

マレウレウ Marewrew

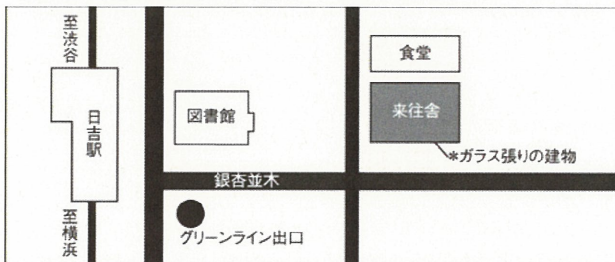


アイヌの伝統歌「ウポポ」の再生と伝承をテーマに活動する女性ヴォーカルグループ。さまざまなリズムパターンで構成される、天然トランスな感覚が特徴の輪唱など、アイヌ ROOTS のウポポを忠実に再現する貴重なアーティスト。2010年、初のミニアルバム

「MAREWREW」を発表後、活動を本格化。2011年に自主公演企画「マレウレウ祭り～目指せ100万人のウポポ大合唱!～」をスタートさせ、これまでUA、サカキ・マンゴー、SPECIAL OTHERS、キセル、オオルタイチ+ウタモ、木津茂理、細野晴臣を迎えた公演が話題となる。また、SPECIAL OTHERS のコラボアルバム

「SPECIAL OTHERS」に、アイヌの伝統歌「イヨマンテ・ウポポ」で参加。ほかにもNHK(Eテレ)の人気子供番組「にほんごであそぼ」への出演、ワールドミュージックの世界的な祭典Womad(UK)への出演をはじめとするヨーロッパ公演など、国内のみならず海外でもその活動が目目されている。2012年8月には、待望のフルアルバム「もっといて、ひっそりね。」(プロデュース:OKI)をリリース。現代的なアレンジを織り込みつつも伝統的なウポポの魅力凝縮した作品は、各方面で高い評価を受けた。マレウレウはアイヌ語で「蝶」のこと。[メンバー: Reppo、Hisae、Rim Rim、Mayunkiki]

【会場：慶應義塾大学 日吉キャンパス】



■交通アクセス

東急東横線、東急目黒線/横浜市営地下鉄グリーンライン

日吉駅下車、徒歩1分

※渋谷～日吉：25分(急行約20分)、横浜～日吉：20分(急行約15分)、新横浜～菊名～日吉：20分

【問い合わせ先】 MAIL: hy-happ@adst.keio.ac.jp (代表) horkeu@gmail.com (企画者)

TEL:045-566-1101 〒223-8521 神奈川県横浜市港北区日吉4-1-1 慶應義塾大学日吉キャンパス